

実行計画書

2023年11月4日

[運動事業名]

1. 地方創生による地域経済活性化につながる仕組み構築に向けた運動【プロ連】
2. 他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女サッカー秋田予選大会の企画・実施【プロ連】

公益社団法人日本青年会議所 東北地区 秋田ブロック協議会
2024年度 JC 運動連携実践委員会 委員長 工藤 光士郎

目次

1. 委員会の設置背景.....	3
2. 委員会の設置目的.....	3
3. 政策手法.....	3
◆委員会の政策手法.....	3
①運動事業名:地方創生による地域経済活性化につながる仕組み構築に向けた運動【プロ連】.....	3
②運動事業名:他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女サッカー秋田予選大会の企画・実施【プロ連】	3

1. 委員会の設置背景

社会情勢の変化によって先行きが不透明で将来の予測が困難な状況となっています。そのような状況に対応するためには、時代のニーズを的確に捉え未来を切り拓く新たな視点から行動することが必要です。

2. 委員会の設置目的

青少年の健全な育成と時代の変化に柔軟に対応できるメンバーに成長し、秋田の未来をよりよい環境に変えることを目的とします。

3. 政策手法

◆委員会の政策手法

①運動事業名:地方創生による地域経済活性化につながる仕組み構築に向けた運動【プロ連】

事業手法: 秋田ブロック大会メインフォーラムにおいて、誰もが夢を描くことができる社会を目指し、DX を積極的に取り入れた地域経済活性化を支援する仕組みを構築し、これからの地方創生の在り方を発信します。

- (1) 実施日時/期間:2024 年 7 月
- (2) 場所:大館市内
- (3) 予算総額: 800,000 円
- (4) 事業対象者: 各 LOM・一般市民
- (5) 成果目標: 一般市民に対する地域の未来についての意識向上と、時代の変化に柔軟に対応できるメンバーの成長
- (6) パートナー
 - 1)秋田県企画振興部デジタル政策推進室(連携)
 - 2)秋田県観光文化スポーツ部誘客推進課(連携)
 - 3)秋田商工会議所(連携)

②運動事業名:他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女サッカー秋田予選大会の企画・実施【プロ連】

事業手法: JC カップ U-11 少年少女サッカー秋田予選大会を実施します。県内各地から出場チームを募り、優勝チームは東北大会への出場権を得られます。

- (1) 実施日時/期間:2024 年 6 月
- (2) 場所:秋田県内
- (3) 予算総額: 260,000 円
- (4) 事業対象者: 各 LOM・一般市民(出場チーム)
- (5) 成果目標: 青少年の豊かな心の醸成
- (6) パートナー
 - 1)一般社団法人秋田県サッカー協会(連携)
 - 2)株式会社ブラウブリッツ秋田(連携)
 - 3)各民間企業(協賛)